



「今の医療現場に必要な 強固で最新のセキュリティを 安価・スピーディーに導入」

社会福祉法人 新栄会 滝野川病院では、パソコンやサーバー等のエンドポイントをサイバー攻撃から守るジインズオリジナルの EDR サービス「JEDR」を利用いただいております。

製品導入の経緯とその効果について、新栄会本部 事務局長補佐・管理部長 奥平氏に詳しくお話を伺いました。



業種

医療・福祉

病院名

社会福祉法人 新栄会 滝野川病院

所在地

東京都北区滝野川2丁目32番12号

ユーザー数

140 ユーザー

URL

<https://takinogawa-hp.com/>

Point

- 経緯** 医療介護事業におけるセキュリティ対策の重要度が高まる中で、病院としてもこれまで以上に強固な対策を検討しジインズ社に相談したところ JEDR を提案いただき導入に至った。
- 導入** 他社の EDR 製品と比べ、安価でありながらも、強固なセキュリティ機能とサポート体制を備えていたため。
- 効果** セキュリティの向上と院内文書等のバックアップ、端末の管理が可能となった。

滝野川病院プロフィール

滝野川病院は 1945 年に開設され、高齢化しつつある地域社会に密着して、適切な医療を提供しています。また新栄会が行う多面的な福祉活動への参画、新栄会の運営施設を利用する方々の健康管理や医療・健康相談などの活動を行っています。

院内に医療、介護、訪問診療、在宅サービス、ケアマネージャーがおります。このエリアの地域包括ケアシステムを完結できるのが強みであり、事業計画として盛り込まれています。

高齢者の患者さんが多く、ご自宅にいる時にも、入院治療が必要な時にも、施設でのリハビリが必要な時にも、どんな時でも対応できます。

医療と介護で一体的なサービスが受けられるというのが当院の強みです。

導入の背景について

当院では、これまでも EPP などのアンチウイルスソフトを導入しエンドポイントのセキュリティ対策を行っていましたが、しかしながら、医療介護事業におけるセキュリティ対策の重要度がますます高まる中で、当院としてもこれまで以上のセキュリティ対策を検討していたところ、ジインズ社より適切な提案をいただき導入に至りました。

製品決定理由

JEDR は他社の EDR 製品と比べて安価でありながらも、強固なセキュリティ機能を備えていることやメールや電話、現地での調査など手厚いサポートも導入の動機となりました。また、オプション機能としてバックアップの機能も備えており、電子カルテベンダーや部門システムベンダーが対応していない院内文書などのファイルサーバーのバックアップにも対応していたことも製品決定理由の一つとなりました。

導入効果について

昨今、医療業界においてもランサムウェアなどのサイバー攻撃の被害を受け個人情報や情報資産の流出が問題となっています。今までの EPP のように既知の脅威を防ぐ「事前対策」だけでは日々増え続ける脅威に対し十分な対策がとれず、また一度マルウェアに侵入されてしまうと感染を防ぐことができませんでした。「JEDR」はマルウェアの侵入を前提にしており「事後対策」に強い製品です。既知の脅威だけでなく不審な挙動から未知のマルウェアも検出することができ、隔離からログの調査・分析、マルウェアの駆除、復旧までを迅速に行えるようになりました。

また他社の EDR 製品とは異なり EDR の機能だけでなく EPP の機能も持ち合わせており、「JEDR」一つで、「予防・検知・対応」すべて行うことができます。

また、「JEDR」の機能で端末の管理を行うことができます。院内にある端末を一覧表示し資産管理に利用することや、JEDR が導入されていない端末であってもコンソール上から端末を検出することができシャドー IT の利用を防ぐことができます。

弊社サポートについて

メールや電話などの問い合わせに関しても丁寧かつ迅速な対応をいただけています。セキュリティインシデントが検出された場合当院だけでなくジインズ社にもアラートが届くようになっておりすぐにご対応いただける環境が整っております。

今後の製品に関する期待

当院のネットワーク環境の体制を強化する上で、これまで以上にご支援をお願いしたいと思っています。

その他導入事例や製品のご紹介はこちら

<https://www.jins.co.jp/>